

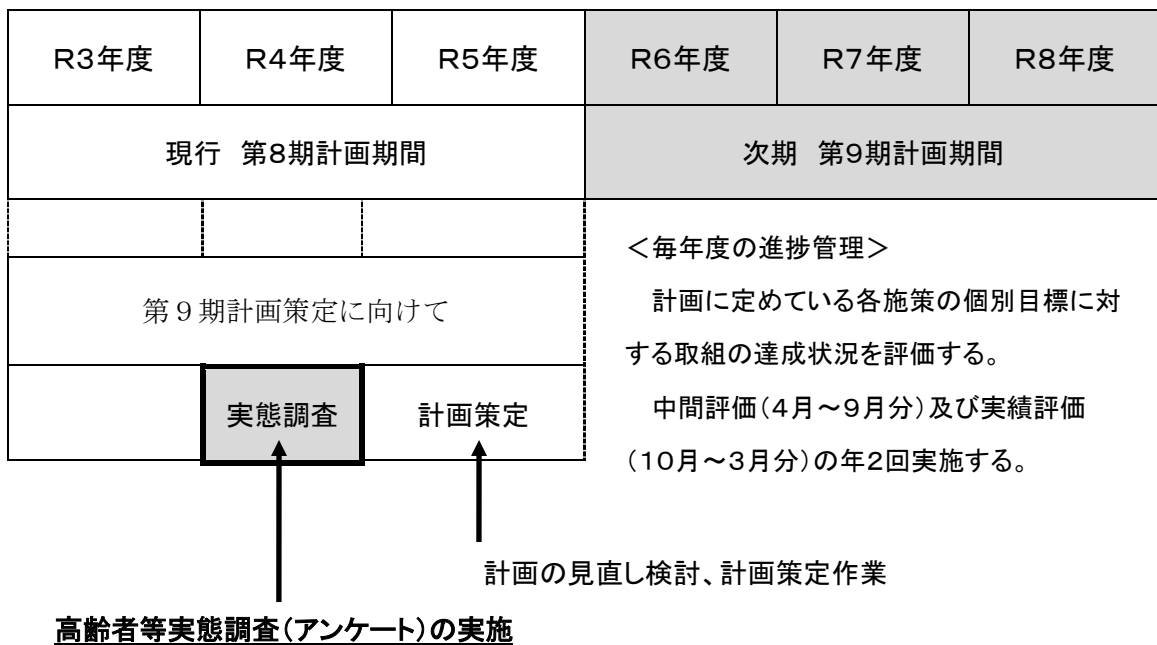
習志野市高齢者保健福祉計画及び第9期介護保険事業計画策定に係る 実態調査について

1. 調査の趣旨

令和6年度から令和8年度の3年間を計画期間とする、「高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画」策定に向けた作業を、令和4年度に開始する予定であります。

今年度は、見直し内容の検討を行うにあたり必要となる、高齢者の生活や介護に対する意識、各種サービス利用の実態等を把握するため、アンケート調査（高齢者等実態調査）を実施いたします。

【計画年次の概念図】



2. 調査の概要

①国から示される「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」の設問項目に、本市独自の設問項目を加えたアンケート形式とします。

このニーズ調査は、日常生活圏域ごとの高齢者の実態像やニーズ、高齢者の自立生活を阻む課題等を的確に把握するためのものとなります。

②設問については、第8期計画策定時に行ったアンケートをベースとし、第9期計画に反映するための設問といたします

なお、令和元年度に実施した前回調査では、一括りとなっていた、「要支援・要介護認定を受けている、または介護予防・日常生活支援総合事業対象者」については、国からの指示に基づき、「要介護認定者」と「要支援認定を受けている又は介護予防・日常生活支援総合事業対象者」の2つの区分に分けて調査を実施いたします。

③アンケート対象

区分	対象者	抽出方法	調査数
一般高齢者	要介護認定を受けていない 65歳以上の方	抽出	1,500名
要支援認定者又は介護予防・日常生活支援総合事業対象者	在宅で、要支援認定を受けている 又は介護予防・日常生活支援総合事業対象者である被保険者	抽出	1,500名
要介護認定者	在宅で、要介護認定を受けている方	抽出	1,500名
施設利用者	介護保険施設入所者	全数	約900名
一般若年者	要介護認定を受けていない 40歳以上64歳以下の方	抽出	1,500名
介護サービス事業者	サービス提供事業者 (市内に事業所を有する)	全数	約130者

3. アンケート項目

第8期計画策定時の大項目（参考）

①在宅要支援・要介護認定者調査、一般高齢者調査

- ・ 家族や生活状況などについて
- ・ からだを動かすことについて
- ・ 食べることについて
- ・ 毎日の生活について
- ・ 地域での活動について
- ・ 「たすけあい」について
- ・ 健康について
- ・ 将来への備えについて（市）
- ・ 地域交流、ボランティアについて（市）
- ・ 日常生活で困っていることや将来の不安について（市）
- ・ 介護保険の利用について（市）
- ・ 介護保険制度、高齢者施策について（市）
- ・ 主な介護者の方への質問（市）

②介護保険施設利用者調査（市）

- ・ 本人の年齢や性別等について
- ・ 入所している施設について

- ・現在の心配ごとや悩みごとについて
- ・介護保険制度と高齢者施策について ・介護保険料等について
- ・将来への備えについて

③一般若年者調査（市）

- ・年齢や性別等について ・健康について ・就労や社会参画等について
- ・地域における交流について ・高齢者施策や介護保険制度について
- ・将来への不安や備えについて

④サービス提供事業者調査（市）

- ・事業者の概要について ・介護保険サービスについて
- ・サービスの質の向上について ・ケアマネジメントについて
- ・今後の高齢者介護について

4. スケジュール（予定）

時期	内容
令和4年8月～10月	調査票の検討・作成
令和4年11月頃	介護保険運営協議会において調査票の審議
令和4年11月～12月中旬	調査準備（調査票印刷、郵送準備）
令和4年12月下旬～ 令和5年1月上旬	調査実施
令和5年1月中旬～3月	調査票回収・集計・結果分析